

2020/9/17：湘現・社会見学会

水道記念館 & 熊沢酒造ランチ会



人間が生きていくために必要な水は、一人一日、約3リットルですが、このわずかな水が手に入らず、世界では約7億人の人々が苦しんでおります。

私たち日本人は、飲んだり食べたり、トイレ、風呂、洗濯などで、一人一日約290リットルもの水を使っていますが、「**水は限られた資源**」です。

私自身も、ご縁があって「神奈川県での居住」も、50年程になりますが、「宮ヶ瀬ダム」を始めとして、東京都などの「水危機の際」も、有難いことに、大きな恩恵を頂いております。

もっと「**水の大切さを学ぼう!**」と、「水シリーズの初回」として、3月にプランニングするも、「コロナ禍」で中断、5月から再度準備に取り掛かかり、「諸々の制約など」で、本日、ようやく実現の運びとなり、初秋でウォーキングを兼ねての見学会に、お天道様が素晴らしい天気をプレゼントしていただき、当初の申込者も17人でしたが、直近になり、「諸々の事情」が加わり、ファイナルでは、12名の方々が参加、「記念館」も我々だけの貸し切りを体験することができ、かつ、全体がお子さん向き構成で、「童心に返り」、楽しむことができ、ホッとしました。

今後は、「毎年一回の催行」を目指して、より多くの会員さんに参加して頂くと同時に、ご家族や、お知り合いの方々にも、「見学された内容」を話され、「住みよい環境づくりの一環」として、ささやかなるも、「人生100年時代」へ向かって、少しでもお役立ちしたいものです。

「熊沢酒造」では、レストランが溢れるほどのお客さんで、緑も濃き、野外のテーブルで、「思い思いに談笑」されている8人の、「素晴らしい笑顔」のスナップを特別掲載いたしました。

令和2年9月17日

幹事：堀河 勲